JAだよりおおがた
Ogata
7
JULY
2015 No.504

特集 第46回通常総会 4面

今月号の主な内容

2面 表紙紹介・あぐりプラザ情報
3面 フォトニュース
6面 女性部活動だより
7面 インフォメーション・理事会報告・職員人事・青年部活動報告と予定
8面 今月のいちおし情報・食のはなし（トマト）

みんなのよい食プロジェクト
食は日本の未来。JAグループ

JA大潟村

JAだよりおおがた
Ogata
7
JULY
2015 No.504

表紙のご紹介 「がんばれ！大潟ドリームス」

ＪＡ共済が毎年開催し、今年で13回目を迎える「ＪＡ共済学童野球大会」。秋田県内15ＪＡの管内代表が一堂に会し、頂点を目指します。共済課では６月19日、大潟ドリームスに野球ボール３ダースを贈りました。

ＪＡ大潟村は今年も大潟ドリームスを応援します！

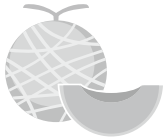
あぐりプラザ トクトク情報

7月17日㈮ ポイント３倍優待券の有効日

7月23日㈭・24日㈮ 今月の特売日

お知らせ

★今年も予約注文承ります
※７月24日㈮は土用の丑！
　うなぎを食べて夏バテ防止！
※お中元用米粉餃子
※お盆おもてなし料理、
　お土産用特産品
★アムスメロン・
　甘えんぼメロン入荷中です！



お問い合わせは生活課（45－2214）まで。

JAグループ

農機具等リース応援事業

アグリシードリース

「アグリシードリース」とは、地域の農業を応援するために、農機具等にかかるリース料の一部を助成する事業です。

対象者 農業者、農業生産法人

募集期間 第１回募集期間 平成27年7月1日（水）～7月31日（金）

稲作生産者の方

●助成要件
以下の全てを満たす方を対象とします。
○生産コスト低減に向けた取組みを行っていること
○米（転作作物を含む）の作付可能面積が15ha以上の方、または、５カ年以内に作付可能面積を15ha以上に拡大する計画がある方
○米の需給バランス改善に向けた取組みを行っていること

●対象農機具
田植機、トラクター、コンバイン等（アタッチメントを含む）

●リース料助成額
○組合員　本体価格（税抜）の40％相当額（上限400万円）

●助成総額　100億円

⚠ 本募集にあたりましては、助成金の総額に上限を設定させていただいております。そのため、上限を超える多数の申請があった場合、助成要件を満たしていても、ご希望に沿えない（助成が受けられない）ケースもあることにつき、十分ご理解いただいたうえで、申請いただきますようお願いいたします。

詳しくは、ＪＡ経営課（45－2211）までお問い合わせください。

たくさんの感動をありがとう！
秋田ノーザンハピネッツ来協

プレイオフのセミファイルで東日本1位になり、ファイナルズ進出を果たしたプロバスケットチーム「秋田ノーザンハピネッツ」。

決勝では浜松・東三河フェニックスに惜敗し、全国2位となりましたが、チームはたくさんの興奮と感動を与えてくれました。

JA大潟村はチームのブロンズパートナーとして協賛しており、過去2回、応援企画として大潟小6年生と同小ミニバススポーツ少年団員を試合観戦に招待しています。

チームの水野勇気社長とガードの内村祥也選手、フォワードの菅澤紀行選手が6月5日にJAを訪れ、今までの応援への感謝とこれからのチームの抱負を語りました。

～JA大潟村はこれからもハピネッツを応援します～

（写真左から）内村選手　水野社長　菅澤選手
細川専務　高橋常務　菅原常勤監事

農薬散布用登場
ドローンの農業活用勉強会

JAは6月9日、JA会館大会議室で小型無人機「ドローン」の勉強会を開催し、約50人が参加しました。

講師を務めたのは、県内で唯一ドローンの製造販売を手掛けている大館市の㈱東光ホールディングス　UAV準備室・鳥潟與明シニアマネージャーらです。ドローンを使った農薬散布の効率化や、圃場の均平化に役立てるための画像撮影などについて説明しました。

この日はあいにくの雨だったため、予定していたドローンの実演飛行は中止となりましたが、会場には現在販売中の農薬散布用ドローンなどが展示されました。5ℓタンクを搭載し、約8分で60aに散布できます。価格は約120万円です。

◀左が農薬散布用ドローン、右がコントローラーです

ドローンの可能性に、皆さん興味津々です

産地復活を目指して
第1回南瓜現地研修会

「農業所得の維持と向上のため」「パンプキンパイ原料の安定供給のため」「取引先からの需要増大に応えるため」、JAでは南瓜の作付け振興を組合員に呼びかけてきました。今年は苗の半額を村が助成したこともあり、栽培する生産者が増えるとともに、作付面積も昨年より3ha増え、約13haとなっています。

JA営農支援課は6月15日に南瓜現地研修会を行い、特産南瓜生産組合（吉原忍組合長）の組合員と、今年から南瓜栽培を始めた生産者、合わせて約50人が参加しました。

今回の研修会では、新たに栽培を始めた生産者が吉原組合長の育苗ハウスで脇芽取りなどに挑戦し、南瓜生産組合員からコツを聞くなどして、栽培知識を深めました。

ハウス内で順調に生育しているくり大将南瓜の苗

脇芽取りのコツを特産南瓜生産組合の人たちが教えてくれました

脇芽取りに四苦八苦する皆さん

特集

第46回 通常総会

～剰余金処分案など全議案を可決・承認～

6月26日、ＪＡ会館大会議室で第46回通常総会を行いました。当日の出席状況は、正組合員1，112名のうち本人出席48名、委任状9名、議決権行使書954名となりました。

議案は「第46年度事業報告及び剰余金処分案の承認の件」など6議案と附帯決議で、審議の結果全て可決・承認となりました。

開会にあたり小林肇組合長は、26年度の農協事業について、消費税増税前の駆け込み需要の影響で購買事業に影響が出たものの、アベノミクス効果による上部団体の出資金運用などにより、計画以上の収入があったことなどを報告しました。

農政については、生産調整への関与を平成30年から廃止することを政府が発表したことなどを踏まえ、「今後も村が食糧基地として機能するため、情報発信しながら、皆様とこれからの在り方を語り合っていきたい」とあいさつしました。

議案審議を前に佐藤正之氏（東3の3）と岩井悠宇氏（東2の4）を事務局一任で議長に選出。両氏の進行で審議が行われ、全てが可決・承認されました。

審議では、今年品種登録された水稲「ちほみのり」「ときめきもち」について、ＪＡが出資予定の「株式会社大潟共生自然エネルギー」についてなど、意見や要望、質問が寄せられました。

大潟村農協では平成27年度の事業重点項目を次ページのとおり掲げ、組合員の皆様の営農と生活を守ることを理念として今後も役職員一同努力してまいります。ＪＡの情報はホームページ（http://www.ja-ogata.or.jp/）でも随時発信しておりますので、ぜひご覧ください。

皆様からたくさんのご意見やご要望が寄せられました

議長の佐藤氏（写真左）と岩井氏（同右）

提出議案及び報告事項

報告事項

・第46年度（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びに全国監査機構の監査報告及び監事の監査報告の件

議案

第1号　第46年度事業報告及び剰余金処分案の承認の件
第2号　定款の一部変更の件
第3号　信用事業規程の一部変更の件
第4号　事業計画の設定の件
第5号　株式会社大潟共生自然エネルギーに対する出資の件
第6号　理事及び監事の報酬に関する件

附帯決議

・決議事項中、行政庁の認可、承認等を必要とするものについて、総会決議の内容を変えない字句等の変更は理事会にご一任願います。

・年度途中で、事業計画の一部について軽微な変更を要するに至ったときは、理事会で当該計画の変更ができることをご承認願います。

南瓜現地講習会

女性部豆腐作り講習会

ＧＰＳ搭載田植機実演会

平成27年度 事業重点項目

1. 指導・販売事業

（営農支援課）
- 試験研究事業への取組
- 新品種種子の安定供給
- 安心・安全農産物の生産振興
- 営農支援体制の充実
- 後継者の農業技術向上への取組
- 米需給調整への対応
- 野菜の生産振興

（生活課　生活指導）
- 高齢者福祉対策
- 健康管理対策
- 組織活動の強化
- エコ運動の推進

2. 購買事業

（生活課　店舗）
- 宅配サービスの検討
- 各部門の強化
- 利用者サービスの向上
- 専門知識の習得
- 店内外設備の保守修繕

（資材課）
- 予約購買メリット追求、充実
- 競合店対策の強化
- 多様化する技術への対応
- 資材課購買電算システムの導入

（給油所）
- 燃料の安定供給の確立
- 利用者ニーズに応える事業推進
- 効率的な事業運営の確立
- 施設等の維持管理

（整備課　農業機械）
- 整備業務体制の充実
- 相談機能の強化
- 農業機械による農作業事故撲滅の取組
- ＧＰＳシステムの調査、検討

（整備課　自動車）
- 整備業務体制の充実
- 相談機能の強化
- 事故車受付時の関係部署との連携強化

3. 信用・共済事業

（金融課）
- ＪＡバンク中期戦略に基づく事業展開
- 利用者基盤の拡充・再構築
- 人材育成の取組

（経営課）
- 農業経営の改善・支援に係る充実強化
- 農業関連資金の対応力強化
- 収益の確保
- 相続・資産相談機能の構築

（審査課）
- 審査体制の充実
- 内部牽制機能の強化

（共済課）
- 組合員・利用者に安心の輪を広げ、将来にわたる事業基盤の維持・拡大
- コンプライアンス態勢の強化等による信頼性の向上
- 利用者満足度を高めるサービスの提供と品質の向上

4. 総務

（総務課）
- 自己資本の増強と部門採算性の確立
- 内部統制整備に向けた取組及び確立
- コンプライアンス態勢の確立
- 人事育成基本方針に伴う職員の職務遂行能力の充実
- 事業団格納庫用地の利活用の検討
- 広報活動の充実
- 特産品・ＪＡ宣伝活動
- 「ＪＡまつり」の継続的実施

相続セミナー

アンパンマンこどもくらぶ手づくり教室

第２回ＪＡまつり

第372号

女性部「活動だより」

☆これからの行事予定

７月19日　フリーマーケット　潟の市
場　　所：サンルーラル大潟駐車場
時　　間：午前８時集合
申し込み先：三村敏子　TEL：22－4177
申込期限：７月18日

７月25日　サンルーラルとの懇談会　（２ポイント）
時　　間：午後７時　　場所：サンルーラル
内　　容：豆腐・味噌作り体験について等
申し込み先：生活課　木村環　TEL：45－2214
申込期限：７月21日

７月30日　議会との懇談会
時　　間：午後７時　　場所：健康館
内　　容：地域医療・看護・介護等について
申し込み先：三村敏子　TEL：22－4177
申込期限：７月25日

８月11日　野菜栽培講習会　（２ポイント）
時　　間：午前９時～10時　　場所：ＪＡ会館
内　　容：玉ねぎ・にんにく　　時間：午前10時～11時
内　　容：園芸団地古谷さんのハウス視察
※女性部員以外の方もどなたでも参加できます。
申し込み先：生活課　木村環　TEL：45－2214
申込期限：８月３日

８月26日　全県婦人会大会　午後０時30分～
場　　所：県民会館
申し込み先：公民館　宮田征大さん
TEL：45-2611　　申込期限：８月11日

８月28日　第２回　地域医療・看護・介護等考える会
湖東病院見学と院長先生との懇談　（２ポイント）
※詳細は８月号に掲載します

★活動報告と各種会議報告

◎野菜栽培グループ（６月４日）

小雨が降り、風が強い中、ジャガイモの追肥、ネギの苗植え、にんじんの種まき、カボチャのつるの剪定をしました。

にんじんの種はゴマくらいごく小さいので、「風で飛んじゃうねー」と言いながら和気あいあいと作業しました。小さいネギ苗やにんじん等、どのように育っていくのか皆楽しみにしています。

当日は、営農支援課の三浦さんに直接畑で、手取り足取り教えていただきました。　（小林真理子記）

◎防災訓練（炊き出し）（６月４日）

前日より10℃も低く、雨風が強いあいにくの天気だったが、てきぱきと炊き出しの準備は進んだ。炊き出し班は15・６名。無洗米と同量の水と梅干１個を細長いビニール袋に入れ、沸騰したお湯の中に入れて40分。できたらすぐ、カイロ代わりに震える私たちに渡された。温かさがしみてきた。どんな天候の下で起こるか分からない災害に備え、貴重な体験ができた。

バケツリレーも行われた。雨の中、最後尾の人は水までかぶりとても気の毒だったが、この訓練をすることで一人でも多くの村民が参加でき有意義だと思った。それまでは、各団体の代表の方だけの訓練のようで疑問だった。時期を少し遅らせたのも良かった。　（浅沼トク子記）

◎役員会（６月３日）

たくさんの案件のなかから重要事項を報告します。

エコ・レク部では、バレーボール大会への個人会員・エルダー会員参加について検討中です。今年度会員数は157人ですが、そのうち個人会員が33人、エルダー会員10人と増えているので、参加したい会員が参加できるようにするには、どうしたらいいのか話し合いました。

個人会員についてもう一度説明致します。

まず、大潟村婦人会・ＪＡ大潟村女性部が組織として過渡期であることを念頭に置いてください。だれもが、なんの疑問もなく、全員入会・入部していた頃とは、違う状況です。

総会資料には、「個人会員　住区の婦人会に属していない会（部）員を個人会（部）員とする。」と明記しています。これを、「お休みや解散している住区の方のみ、個人会員になることができる。」と理解されている方たちがいらっしゃったようです。個人会員制が最初導入されたときはそうでしたが、次々に解散する住区が増え、また、解散していない住区でも会員数が減少していき、どうしたら会員減少を食い止める事ができるのか、検討しました。新たに入会したいという方、住区の婦人会には属さないで、婦人会・女性部には入っていたい方、が入りやすい柔軟な形にしたのが、総会資料に明記してある文です。加工部のように、やりたいことで、入会につながればと考えています。

バレーボール大会の目的は会員相互の親睦でもあるので、個人会員の増加を受けて、大会参加の方向で検討しているところです。みなさんから何か意見がありましたらお寄せ下さい。　（三村敏子記）

◎土地改良区によるサルビア植栽（６月５日）

大潟富士と経緯度交会点の２か所で、耕心会が溝作り・肥料ふり・水かけ等の花壇準備を行い、若妻部・女性部の11名がサルビア苗を700本植えました。車で通過される際にはぜひサルビアを見てみてください。

（古谷せつ記）

◎第１回健康推進員会議（６月９日）

推進員は27名。主に話し合ったことは、１年間の活動計画（９回）の中の２回ある研修についてでした。７月の調理実習、冬の講演は昨年同様。詳しいことは近くなりましたら案内します。会長には「浅沼」が選出され、結核予防婦人会の理事は社会福祉協議会の「藤平順子さん」がお引き受けくださいました。事業概要の説明後は質問と、今までの検診の反省も出ました。全体的に事業内容がよりきめ細かくなり、さらに充実したように感じました。提案があったものは皆で検討し、総合健診はよりスムーズにお年寄りにも安心して受診してもらえるよう工夫したいと思います。

～「こころのストレス」チェックしてみませんか。～

こころの不調を気軽にチェックできるシステムです。村の公式ホームページ内の“こころの体温計”をクリックしてください。自分のこころの状態を知ることができます。

（浅沼トク子記）

Information

農機・自動車展示会のご案内

整備課では夏のふれあい展示会を下記のとおり開催いたします。各種農業機械・自動車を取り揃えてお待ちしておりますので、ぜひご来場ください。

日時：７月16日（木）・17日（金）　午前９時～午後４時
場所：整備課前駐車場

お問い合わせは農機（45−2585）・自動車（45−2411）まで。

青年部 活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひＪＡ大潟村営農支援課（TEL：45−3033）までご連絡ください！

●活動報告

６月18日　圃場巡回、勉強会、さなぶり
６月24日　正副部長会議

●活動予定

７月下旬　圃場巡回

ホームページにて営農情報を随時配信中！

ＪＡ大潟村では緊急情報を含め、各種営農情報を組合員の皆さまへお届けしています。ＪＡホームページにも随時掲載しておりますので、ぜひご利用ください。

五城目警察署からのおしらせ

夏の交通安全運動の実施

☆運動期間☆　8月1日～10日までの10日間

☆運動の基本☆　子供と高齢者の交通事故防止

☆運動の重点☆

1.飲酒運転の根絶　2.全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
3.若年運転者の交通事故防止　4.横断歩行者の交通事故防止（特に、横断歩道における歩行者優先の徹底）

五城目警察署　TEL 018−852−4100

理事会報告

６月24日開催

報告事項

- 業務報告（５月末事業実績等）
- 平成26年度全般統制・不祥事未然防止行動計画における評価結果等について
- コンプライアンス委員会報告について

議　案

第27号　平成26年度期末監事監査意見書に対する回答について
第28号　職制規制の一部改正について
第29号　夏期手当の支給について
第30号　貸付金について

職　員　人　事

退　職　６月30日付

組合員の皆様、ありがとうございました。
佐々木　晋（共済課共済係）　お疲れ様でした。

異　動　７月１日付

職員の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

氏　名	新　任	旧　任
石戸　悟郎	監査課課長補佐	監査課監査係係長
伊藤　悌	営農支援課営農指導係係長	営農支援課営農企画係係長
中原　進	営農支援課営農企画係係長	資材課資材係係長
一関由佳子	生活課店舗係係長	金融課貯金係係長
北嶋里江子	金融課貯金係係長	生活課店舗係係長
中田　清仁	資材課資材係主任	整備課農機整備係主任
平塚　美子	金融課貯金係係長	金融課貯金係主任
畠山　深雪	経営課貸付係係長	経営課貸付係主任
牧野真理子	資材課資材係係長	資材課資材係主任
石井　公士	整備課自動車整備係主任	整備課自動車整備係
石川　大介	共済課共済係主任	共済課共済係
中田　真貴	共済課共済係	金融課総合推進係

臨時従業員の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

氏　名	新　任	旧　任
佐々木喜勢子	経営課貸付係	整備課農機業務係

ＪＡ大潟村の概況　27年６月末現在

貯　金…257億5,570万円　正組合員数……1,112名
貸出金…　99億3,056万円　准組合員数……　37名
出資金…　8億9,960万円

※営農だよりは休みます。

今月のいちおし情報

ＪＡバンクあきたサマーキャンペーンのお知らせ

ＪＡバンクあきたではただいま「サマーキャンペーン2015」を実施中です。新規お申込みの定期貯金を対象にキャンペーン金利「年0.25%」（税引後0.199%）を設定させていただくほか、数量限定で「スマホ対応ボールペン」か「ちょリスホッチキス」をプレゼント！ぜひこの機会にご利用ください!!

●期間 **平成27年６月８日（月）から８月31日（月）まで**

●内容 定期貯金（１年のみ）10万円以上の新規ご契約の方

●対象 個人のお客様に限ります

今回はさらに、期間中満期となる定期貯金に10万円以上上乗せしていただければキャンペーン扱いとなります！

※0.25%の金利は初回満期日まで適用されます。なお、税引後金利は、20.315%（復興特別所得税0.315%を含む）分離課税後の金利を表示しています。
※ご継続の際はその時点での店頭金利が適用されます。
※やむをえず中途解約される場合は、ＪＡ所定の中途解約利率が適用されます。
※商品内容については、ＪＡバンクあきたのホームページ、または、店頭に備付けの商品概要説明書をご覧ください。

JAバンクあきた

JAバンクあきた　検索　http://akita.jabank.org/

お申込み・お問い合わせは金融課（45－3018・2211）まで。

トマト

食のはなし　ベターホームのお料理教室

赤やオレンジなど色鮮やかでかわいらしい形のトマト。はるか昔は毒があると考えられていて、観賞用として栽培されていたそうです。食用となった今ではお料理の彩りとして欠かせない存在です。

日本ではサラダなど生で食べることが主流のトマトですが、海外ではトマトソースなど、料理のベースとなる調味料としてよく使われています。実はトマトにはグルタミン酸というううま味成分が多く含まれています。うま味成分として代表的な物に昆布に含まれるグルタミン酸、かつお節に含まれるイノシン酸、シイタケに含まれるグアニル酸があり、みそやしょうゆにもグルタミン酸が含まれています。日本の一般的な合わせだしは、昆布のうま味成分のグルタミン酸とかつお節のイノシン酸を合わせています。この２つは合わせることでうま味が数倍も強くなるとされており、これをうま味の相乗効果といいます。同じように、イノシン酸を多く含む魚やお肉類を、グルタミン酸を多く含むトマトで煮込むとおいしいのは、うま味の相乗効果が起きているからなのです。

Recipe　トマトソテー

■材料（２人分）
トマト中２個（400g）・しその葉４枚・ベーコン１枚・オリーブ油小さじ１・しょうゆ小さじ１・黒こしょう少々

■作り方（１人分99kcal）
(1)　トマトはへたを取り、１㎝の厚さの輪切りにします。しそは千切りにします。
(2)　ベーコンは１㎝角に切ります。フライパンにオリーブ油とベーコンを入れ、中火でベーコンがカリカリになるまで炒め、取り出します。
(3)　(2)のフライパンにトマトを入れ、強火で両面を20～30秒ずつ焼きます。
(4)　トマトを皿に盛り、しょうゆ、黒こしょうを掛け、ベーコンとしそを散らします。

撮影：松島　均